

目的

平成 23 年度、厚生労働省の「在宅医療連携拠点事業」の委託を受けて協議会を設立、活動している。

- ・多職種連携の課題に対する解決策の抽出
- ・在宅医療従事者の負担軽減の支援
- ・効率的な医療提供のための多職種連携
- ・在宅医療に関する地域住民への普及啓発
- ・在宅医療に従事する人材育成

活動内容

1. 合同会議の開催

平成 28 年度 4 回の合同会議を行なった。

第 1 回(H28.5.30、出席者 82 名)

- ・実践報告「医療ニーズを抱えた方の退院・在宅支援について」

医師の立場から

ごう在宅クリニック 院長 中嶋 豪 氏

介護施設の立場から

特別養護老人ホーム幸栄の里 施設長 田村 素子 氏

訪問看護の立場から

訪問看護ステーション水源池すずらん 清水 留美子 氏

- ・多職種グループワーク

第 2 回(H28.7.25、出席者 57 名)

- ・講演「平成 27 年度厚生労働省 人生の最終段階における医療体制整備事業の取り組みとアドバンス・ケア・プランニングの導入の必要性について」

静明館診療所 医師 大友 宣 氏

- ・実践報告「医療機関におけるアドバンス・ケア・プランニングの実際」

西岡病院 内科医長 澤田 格

- ・多職種グループワーク



▲第 2 回合同会議 グループワークの様子

第 3 回 (H28.10.7、出席者 61 名)

- ・基調講演「高齢者における疼痛管理とチーム医療」
西岡病院 内科医長 澤田 格

- ・シンポジウム「医療機関におけるアドバンス・ケア・プランニングの実践と課題を考える」

座長 KKR 札幌医療センター 院長 磯部 宏 氏
在宅医療の立場から

静明館診療所 医師 大友 宣 氏
急性期病院の立場から

国立循環器病センター 看護師 高田 弥寿子 氏
腫瘍病棟の立場から

KKR 札幌医療センター 看護師 田島 瑠子 氏
弁護士の立場から

札幌総合法律事務所 弁護士 福田 直之 氏



▲第 3 回合同会議 シンポジウムの様子

第 4 回(H29.3.27、出席者 85 名)

- ・基調講演「札幌市における救急業務の現状と CPA 事案の対応方法について」

札幌市豊平消防署 救急担当係長 伊藤 幹 氏

- ・症例検討「CPA 事案の症例について」

西岡病院 副院長 五十嵐 知文

特別養護老人ホームとよひらの里 看護師 山木 奈美子 氏

2. 講演依頼

- ◆「アドバンス・ケア・プランニングにおける先進医療機関の経験」

H28.6.1 ACP 研究会第 1 回年次大会(愛知県)

西岡病院 内科医長 澤田 格

- ◆「健康の維持と人生のこれからのこと」

H28.10.27 シルバーハイツ羊ヶ丘 1.2 番館

西岡病院 医療福祉課 課長 岡村 紀宏

3. 取材対応

H28.5.11 北海道新聞「自分らしく生きるために」
等の冊子について

H28.10.14 北海道医療新聞「3 回合同会議につ
いて」

4. 調査協力

H28.7.7 「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)
支援における活動指標・評価尺度開
発のための調査」
東京大学大学院医学系研究科